

10月

新着本の紹介



青字は児童書

書名	著者名	内容
あなたが誰かを殺した	東野 圭吾	最初から最後までずっと「面白い！」至高のミステリー体験。閑静な別荘地で起きた連続殺人事件。愛する家族が奪われたのは偶然か、必然か。残された人々は真相を知るため「検証会」に集う。そこに現れたのは、長期休暇中の刑事・加賀恭一郎。
百鬼大乱	真保 裕一	将軍への野心を抱く鎌倉公方。足利義教の討伐を受け、断絶。乱れた関東を治めるため新たな公方が選ばれるも、管領上杉家と軋轢が続く。意地と誇りがぶつかり合い、関東を二分する戦いとなる。命がけて公方を守る築田持助。上杉を支える太田道灌。
いまこそガーシュウィン	中山 七里	アメリカのピアニスト・エドワードは、開催予定のコンサートで黒人音楽をルーツにもつジョージ・ガーシュウィン作曲の「ラプソディ・イン・ブルー」の演奏を希望。岬洋介との共演も決まり、期待に胸を膨らませる。大統領夫妻もお忍びで鑑賞に来ることが決まり、エドワードと岬は練習に励む。
777 トリプルセブン	伊坂 幸太郎	あの世界で一番不運な殺し屋が、また騒動に巻き込まれるー。『マリアビートル』では新幹線から降りられなかったが、今度は東京の超高級ホテルから出られない……！？殺し屋シリーズ最新作。
ロング・ロード 探偵・須賀大河	堂場 瞬一	探偵の須賀は、友人で現在はIT社長の春山から12年ぶりに連絡を受け、社内に出回る怪文書の調査を依頼される。春山の秘書やハッカーの友人の協力で犯人に罠を仕掛けるが、事態は思わぬ方向へ……
おかえり、めだか荘	北原 里英	ルームシェアをするアラサー女性4人。性格や職業がバラバラな4人でも楽しく過ごしていたが、リニア開通に伴う都市再開発のため、8ヶ月後に退去するよう連絡が来て……。ー私の人生、これでいいのかな？
逝きたいな ピンピンコロリで明日以降	三浦 明博	一頭と体はガタだらけ。失われゆく記憶、気力、体力。簡単に決壊する涙腺と堪忍袋。でも心と知恵と経験なら、たっぷりある。60代～アラ100男女7人が笑い、泣き、困惑し、挑戦する！ 人生100年時代の新・シニア像

<p>ギガントザウルス さがしっこえほん</p>	<p>CGS</p>	<p>強くてカッコいい恐竜ギガントサウルス、トリケラトプスのタイニー、アンキロサウルスのマズ、パラサウロロフスのロッキー、ブラキオサウルスのビルと一緒に、ジャングルや、サバンナ、砂漠など、白亜紀の恐竜の世界で一緒にあそぼう</p>
------------------------------	------------	---

【お知らせ】

月刊誌も配架しています。ぜひ、ご利用ください。

■NHKテレビテキスト「囲碁講座」 ■「すてきにハンドメイド

■「ESSE」

